

問1 藩閥政治を批判し、憲政の擁護を掲げて行われた運動を何という？

1. 第一次護憲運動 2. 自由民権運動 3. 第二次護憲運動 4. 大正デモクラシー

問2 1912年、三度目の内閣を組織した桂太郎に対して、国民が批判の矛先を向けた当時の古い政治のあり方を何という？

1. 軍部独裁 2. 政党政治 3. 藩閥政治 4. 大正デモクラシー

問3 雑誌『青鞥』を創刊し、日本での女性解放運動の先駆けとなった人物は誰？

1. 市川房枝 2. 平塚らいてう 3. 山川菊栄 4. 与謝野晶子

問4 ロシア革命を主導し、世界初の社会主義政権を打ち立てた指導者は誰？

1. マルクス 2. スターリン 3. トロツキー 4. レーニン

問5 大正時代初期、特定の藩出身者が政治を独占する仕組みを批判して起こった政治的な動きを何という？

1. 藩閥政治 2. 政党政治 3. 二大政党制 4. 軍部政治

問6 大正時代、自由主義や民主主義を求める風潮の中で、政治・社会・文化の各分野において民主化が推進された動きを何という？

1. 明治維新 2. 大正デモクラシー 3. 文明開化 4. 自由民権運動

問7 平塚らいてうが中心となって創刊し、当時の女性の自由な発信を促した文芸雑誌を何という？

1. 中央公論 2. 明星 3. 文芸雑誌 4. 青鞥

問8 1919年、ベルサイユ条約で日本の山東省権益継承が決まったことに反対して、中国で起こった大規模な反日運動を何という？

1. 三・一独立運動 2. 光州学生事件 3. 五・四運動 4. 義和団事件

問9 すべての民族が自らの政治的立場を自分たちで決定すべきだとする、ウィルソンが掲げた原則を何という？

1. 民族自決 2. 絶対王政 3. 全体主義 4. 社会主義

問10 大正時代に普及が始まり、都市の住民が情報や娯楽を得る手段として一般的になった通信機器は何？

1. 映画鑑賞 2. ラジオ放送 3. 新聞報道 4. 雑誌出版

問11 1919年、日本の植民地支配に対して朝鮮半島全域で起こった大規模な独立運動を何という？

1. 義和団事件 2. 五・四運動 3. 三・一独立運動 4. 東学党の乱

問12 賃金上昇が物価上昇に追いつかず、労働者が待遇改善を求めて引き起こした争いを何という？

1. 小作争議 2. 公害紛争 3. 米騒動 4. 労働争議

問13 シベリア出兵の際、日本とともに軍隊を派遣した国はどこ？

1. アメリカ 2. フランス 3. ドイツ 4. イギリス

問14 ヨーロッパ諸国が生産を停止したことで急増し、日本の産業を発展させた経済活動を何という？

1. 輸入 2. 輸出 3. 関税 4. 貿易

問15 第一次世界大戦後、国際平和維持のための国際連盟設立を提唱したアメリカの大統領は誰？

1. アイゼンハワー 2. ルーズベルト 3. ウィルソン 4. トルーマン

答え合わせ・解説

問1	答え 1 第一次護憲運動	1912年、陸軍が内閣を崩壊させたことに反発し、尾崎行雄や犬養毅らが中心となって「憲政擁護」を訴える運動を開始しました。民衆もこれに共鳴し、大規模なデモが行われました。結果として、藩閥の指導者であった桂太郎の内閣は退陣を余儀なくされ、政党政治の重要性が改めて強調されることとなりました。
問2	答え 3 藩閥政治	桂太郎は長州藩出身で、藩閥の代表として首相を歴任しました。1912年、民意を無視して強引に三度目の内閣を作ったことで、国民の反発は頂点に達しました。
問3	答え 2 平塚らいてう	平塚らいてうは、1911年に女性だけの手による文芸雑誌『青鞥』を創刊しました。創刊号の宣言文にある「元始、女性は太陽であった」という言葉は有名で、女性の目覚めと自立を力強く訴えました。当時の厳しい社会的制約の中で、女性が自身の力で生きる権利を主張し、日本における近代的な女性運動の先駆けとなりました。
問4	答え 4 レーニン	レーニンは、革命勢力であるボルシェビキを率いて、1917年に「パンと土地と平和」というスローガンを掲げて革命を成功させました。私有財産を否定し、生産手段を国が管理する社会主義の理想を現実の政策として実行に移しました。
問5	答え 1 藩閥政治	藩閥政治とは、特定の藩出身者が長期にわたって政府の要職を固める政治体制のことです。大正時代に入ると、これに対する国民の批判が強まり、「憲政擁護」を掲げて、憲法に基づいた政党中心の政治を求める運動（第一次護憲運動）が発生しました。
問6	答え 2 大正デモクラシー	「大正デモクラシー」は、政治面では普通選挙運動や政党政治の展開、社会面では労働運動や女性解放運動、文化面では新しい芸術や教育のあり方を求める広範な動きの総称です。国民が自らの政治的権利や自由を主張し、封建的な慣習に異議を唱えるようになりました。
問7	答え 4 青鞥	平塚らいてうが創刊した『青鞥』は、女性による、女性のための雑誌として当時の文壇や社会に衝撃を与えました。「元始、女性は太陽であった」という創刊の辞を皮切りに、女性の権利や自立に関する議論が積極的に交わされました。
問8	答え 3 五・四運動	1919年5月4日、北京の学生が日本の権益継承に抗議するデモを行い、それが全国的なストライキやボイコット運動へと発展しました。これは中国のナショナリズムを大きく刺激し、近代中国の歴史における重要な転換点となりました。
問9	答え 1 民族自決	アメリカのウィルソン大統領が十四か条の平和原則の中で提唱しました。力による支配を否定し、各民族が自らの意思で独立や政治形態を選択する権利を認めようとする理念です。
問10	答え 2 ラジオ放送	1925年、東京・大阪・名古屋で試験的な放送が始まりました。これにより、ニュースや音楽、演芸などを遠く離れた場所から瞬時に家庭で聞くことが可能となり、国民の生活文化に大きな変化を与えました。
問11	答え 3 三・一独立運動	1919年3月1日、朝鮮の独立を求める宣言書が発表されたのを機に、京城から全土へとデモが拡大しました。学生や市民が「独立万歳」を唱えて行進しましたが、日本の警察や軍隊によって厳しく弾圧され、多くの犠牲者が出ました。
問12	答え 4 労働争議	当時の日本では米価が急上昇したことで、労働者たちは生活を守るために団結し、労働争議が頻発しました。これは労働組合の組織化が進むきっかけにもなりました。
問13	答え 1 アメリカ	日本は当初、アメリカからの要請を受けて軍隊を派遣しました。日本は広大な地域に多大な兵力を送り込みましたが、アメリカは日本単独の影響力が強まることを警戒し、限られた兵力の派遣にとどめました。結果として、シベリア出兵は目的を達せないまま、日本軍にとって大きな損失を出すことになりました。
問14	答え 2 輸出	この好機を捉え、日本はアジアやアメリカ市場に向けて綿製品や雑貨、船などの輸出を急増させました。これにより日本の工業力は飛躍的に高まり、貿易黒字が定着しました。
問15	答え 3 ウィルソン	アメリカ大統領のウィルソンは、戦後のパリ講和会議で国際連盟の設立を強く提唱しました。平和な世界秩序を目指し、「十四か条の平和原則」などを掲げて外交を主導しました。